

2026 年 9 月 18 日

京都産業大学 広報部

【心游舎×京都産業大学】10回目を迎える伝統文化ワークショップ 世界遺産・上賀茂神社で子どもたちが「花街」の文化を体験

京都産業大学は、2026 年 9 月 26 日(土)に世界遺産・上賀茂神社において、一般社団法人心游舎と連携したワークショップ「おこしやす 伝統文化のたまてばこ～ひらいてみよう花街(かがい)の世界～」を開催します。

本企画は、三笠宮家の彬子女王殿下(心游舎総裁／本学特別教授)がご担当される授業の一環として、学生が主体となって企画・運営するものです。10 回目を迎える今回は「花街」をテーマに、芸妓・舞妓による舞の鑑賞やお座敷遊びなどを通じて、子どもたちが京都の伝統文化を体験的に学びます。



【本件のポイント】

- ・彬子女王殿下(心游舎総裁／本学特別教授)が担当する「京都文化特殊演習Ⅰ・Ⅱ」の受講生 8 人が、授業での学修を生かして企画・当日の運営に携わる実践型授業です。
- ・心游舎と本学が連携した本ワークショップは 2017 年度に始まり、今回で 10 回目を迎えます。
- ・今回は公益財団法人京都伝統伎芸振興財団(おおきに財団)の協力のもと、世界遺産・上賀茂神社にて「花街」をテーマに開催。舞の鑑賞、お座敷遊び、芸妓・舞妓との交流などを通じて、子どもたちが本物の日本文化を体験的に学びます。

心游舎×京都産業大学ワークショップ

「おこしやす 伝統文化のたまてばこ ～ひらいてみよう花街(かがい)の世界～」

- ・日 時:2026 年 9 月 26 日(土) 13:00～16:00 (12:30～12:55 受付)
- ・場 所:上賀茂神社 客殿(京都市北区上賀茂本山339)
- ・主 催:一般社団法人心游舎、京都産業大学文化学部
- ・協 力:公益財団法人京都伝統伎芸振興財団(おおきに財団)
- ・対 象:小中学生優先(保護者同伴可)、大人も参加可能
- ・定 員:25人(参加者)
- ・内容(予定):花街に関する基礎講座、舞の鑑賞・解説、お座敷遊び体験、芸妓・舞妓との交流、クイズ企画 など

【企画の背景とこれまでの歩み】

2017 年度から、子どもたちへ日本の伝統文化の魅力を伝えることを目的に、これまで装束、日本舞踊、ハツ橋、きものなどをテーマにワークショップを開催してきました。学生たちは地域の関係者と協働しながら、企画力や運営に携わります。



【受講生による上賀茂神社での準備の様子】

本件に関するお問い合わせ先

内容について	京都産業大学 文化学部	TEL:075-705-1941
取材について	京都産業大学 広報部	TEL:075-705-1411

心游舎×京都産業大学
 ワークショップ

おこしやす
 伝統文化の
たまてばこ
 ～ひらいてみよう ^{かがい}花街の世界～

定員人数
25名



9/
26_土

申込はコチラから



受付 12:30～12:55
※受付後お手水をしていただきます。

時間 13:00～16:00

会場 上賀茂神社
 客殿

服装 お茶屋さんにお邪魔するつもりで
 お越しください。
 大人：ジャケット着用
 子ども：襟付・靴下着用

申込情報

申込期間 9月8日(火)～9月20日(日)

参加費用 心游舎会員 2,500円

京都産業大学生 2,500円

非会員 3,000円

小中学生優先(保護者同伴)大人も参加可能

支払いはpeatixでご案内いたします

協力 | 公益財団法人京都伝統伎芸振興財団

お問合せ | 心游舎メールアドレス (office@shinyusha.or.jp) または InstagramDM

